

先輩からのメッセージ 先生になろう!



充実した サポート体制



教員採用試験合格に向けた対策

教員採用試験では重要な「面接指導」、「模擬授業指導」、「論文指導」、「集団討論」、「場面指導」等を経験豊富な教職課程の先生方が実施しています。特に7月末から8月上旬にかけて2次試験前は、卒業生も参加しています。



教員採用試験説明会

毎年、近隣の各自治体の教育委員会の方が本学へ来学し、模擬授業室等で教員採用試験説明会を実施しています。



教員採用試験合格者体験発表会

毎年11月に教員採用試験現役合格者、卒業生合格者が集い、体験発表や在学生との座談会等を実施しています。現場での体験談を直に聞くことができ、先輩後輩とのつながりができます。当日は、本学同窓会（工友会）主催の卒業生教員等との情報交換会・懇親会などが企画されています。



先輩からのメッセージ



卒業生 合格者



千葉県千葉市立花園中学校
技術科



鯉淵 咲大 (建築学部建築学科生活環境デザインコースR4.3卒業)
出身：千葉県立京葉工業高等学校 建設科

私は教員免許を大学で取得しましたが、すぐに教員にはなりません。正直に書くと、なるつもりはありませんでした。卒業後、ヨーロッパを一人旅したり、カナダに約一年間住んでいました。そしてあるキッカケで、今は教員をしています。大学時代の自分に、教職教育センターの方々へ感謝しつつ、様々な経験を糧として、生徒達と今を楽しんでいます。

大学院生 合格者



長野県木曾青峰高等学校
インテリア科



瀧澤 清佳 (工学研究科建築デザイン学専攻R8.3修了)
出身：長野県上田千曲高等学校 建築科

令和7年度教員採用合格者 大学院進学に伴う長野県教育委員会の登載猶予対象者

まずは「どんな先生になりたいのか」「どのような指導や生徒との関わりを大切にしたいのか」等を考えてみましょう。これらは自分の指導観や教育観につながります。指導観や教育観は、教職課程の学びの中で徐々に形づくられていきますが、授業だけで身につくものではありません。専門科目の学びやアルバイト、日々の生活の中でも「教える・指導する」ことを意識することで、自分なりの教育観が深まっていくと思います。

中学校 現役合格者 (2026年3月卒業)



埼玉県上尾市立大谷中学校
技術科



根本 優人 (基幹工学部機械工学科R8.3卒業)
出身：栃木県立那須清峰高等学校 機械科

日本工業大学に入学したきっかけはOBである恩師の紹介です。日本工業大学には、多くの技術科、工業科の教師を育てあげたノウハウがあります。模擬授業、グループワーク等のおかげで教育実習では、多くの「教える」選択肢の中から最高の授業ができました。採用試験でも対策を十分に練って下さり、現役合格できました。



埼玉県八潮市立大原中学校
技術科



小林 直生 (先進工学部情報メディア工学科R8.3卒業)
出身：埼玉県立越谷総合技術高等学校 情報技術科

私はもともと教員志望で日本工業大学に入学しました。卒業要件科目と教職科目を両立するのは厳しかったですが、先生になるという確固たる意志と、教職教育センターのサポートのおかげで無事現役合格をつかみ取ることができました。私は皆様の先輩として一足先に教員として過ごします。いつか日本工業大学出身の後輩が教員になって学校現場に来ることを心待ちにしております。



群馬県太田市立休泊中学校
技術科



赤澤 颯 (建築学部建築学科R8.3卒業)
出身：群馬県立前橋工業高等学校 建築科

近年、生成AIなどの普及により社会は一層予測困難になっています。その中で、「実物に触れながらものづくりの楽しさを伝える」技術科教員のやりがいはいかに大きいと考えます。4年間で教職課程を修めれば、実務経験を積んだ上で教員になることも可能です。少しでも未来の子どものためになりたいと思ったら、一緒に教職課程を頑張っていきましょう！



東京都足立区立十一中学校
技術科



小松 璃空 (基幹工学部機械工学科R8.3卒業)
出身：私立日本工業大学駒場高等学校

私は、現場の先生方、教職教育センターの先生方の手厚いご指導のおかげで、東京都の合格をいただくことができました。どれもこれも大学生活や社会生活でのご縁のおかげです。みなさんもご縁を大切に大学生活を楽しんでください。

「教員実技演習 I・II」「教育ボランティア I・II」 【自由科目】(免許取得単位には含まれません)

「教員実技演習 I・II」は3年生秋学期・4年生春学期に教員採用試験受験予定者を対象にした自由科目を開講しています。教員として知っておくべきことを中心に基礎的な学修をしています。「教育ボランティア I・II」は近隣の小・中学校等へボランティアへ行き、規定の時間数が認められれば単位認定となります。

教員採用試験過去問題

受験者から過去問題を入手し、データ化しています。特に工業・技術は他の教科と異なり問題集が出版されていないため、問題の入手が難しいですが、センターにはいつでも閲覧できるようになっています。自治体においては、情報公開に基づき採用試験問題を、有償コピーサービスで入手することも可能です。それぞれの自治体に問い合わせして入手することも可能です。



臨時的任用教員（常勤）・非常勤講師の斡旋

教員採用試験に不合格になった場合は臨時的任用教員や非常勤講師として教壇に立つこともできます。多くの方がこの経験の中で努力し、採用試験合格につながっています。本学には年度末になると教育委員会、学校からの求人依頼の問い合わせがあります。民間企業を数年経験した後、教員への転職を目指す卒業生が多いのも本学の特徴です。必要に応じて、各教育委員会への照会をして卒業生も含め、任用に向けての情報提供や支援をしています。

教職課程関係書籍など

センター内にある教職関係書籍・検定教科書は貸し出しが可能です。また先輩の学習指導案や教育実習の雰囲気撮影した短時間動画はいつでも視聴できるようになっています。



高等学校 現役合格者 (2026年3月卒業)



東京都立荒川工科高等学校
電子科



東京都
工業
(電気)

小西 琉之介 (先進工学部情報メディア工学科R8.3卒業)
出身：埼玉県立越谷総合技術高等学校 情報技術科

教員になることは高校時代から決めていました。そのため大学では、「教員になったら難しくなること」に積極的に取り組みました。特にアルバイトやボランティアに力を入れ、様々な経験を積みました。実際に4月から校務分掌の進路指導に関わることとなり、大学時代の経験が早速活かせることになりました。経験ベースの話は説得力があります。皆さんも是非、たくさんの経験を積んでください。



千葉県立館山総合高等学校
工業科



千葉県
工業
(建設)

青木 美咲 (建築学部建築学科R8.3卒業)
出身：千葉県立東総工業高等学校 建設科

教職課程は学校教育だけでなく、時代の変化に対応していく力が身につきます。様々な視点から捉えることで、より成長した自分に出会えると思います。教職教育センターの先生方からのサポートや共に学ぶ仲間との存在は何よりも大きいです。教職課程を通して築けた関係を大切に、たくさんのことに挑戦してってください。



埼玉県立新座総合技術高等学校
電子機械科



埼玉県
工業
(電気)

高根沢 一斗 (基幹工学部電気電子通信工学科R8.3卒業)
出身：栃木県立那須清峰高等学校 電気科

教育実習や日々の学びの中で、「自分に教員が務まるのだろうか」と不安に感じることもあると思います。私自身も何度も悩みました。しかし、そのたびに支えになったのは、先生方の言葉でした。だからこそ、前に進み続けることができました。今の努力や経験は必ず将来につながります。自分らしさを大切に、一歩ずつ前に進んでください。



群馬県立渋川工業高等学校
機械科



群馬県
工業
(機械)

川島 実偉 (基幹工学部機械工学科R8.3卒業)
出身：群馬県立前橋工業高等学校 機械科

教員免許状を取得するには、卒業に必要な授業の他に教職科目を受けなければならず、とても大変でした。ですが、4年間やり遂げ、採用試験にも合格することができたのは、教職教育センターと仲間たちのおかげです。皆さんも一人で悩まず、協力しながら頑張ってください。



長野県松本工業高等学校
電子工業科



長野県
工業

太田 尚吾 (基幹工学部電気電子通信工学科R8.3卒業)
出身：長野県長野工業高等学校 電気電子工学科

教員として「何をしたいか」という明確な目標があれば、道は拓けます。具体的な方法に迷う時は、先輩やネットの良い情報を真似ることから始めてみてください。「真似る」は「学ぶ」の第一歩です。大変な時は一人で抱え込まず、友人や先生を頼ってください。よく遊び、よく学び、後悔のない大学生活を！



茨城県立日立工業高等学校
情報電子科



茨城県
工業

中塚 健志 (建築学部建築学科R8.3卒業)
出身：茨城県立土浦工業高等学校 建築科

私が教員採用試験を受験するにあたって、準備をする時間を大切にしてきました。面接、模擬授業などの練習を繰り返し行い、緊張と同時に試験を楽しんできてもらいたいと思っています。忙しい大学生活の中で、先生という目標に向かってペンを走らせている自分を誇りに思ってください。これからの皆さんのご活躍を祈っています。



東京都立田無工科高等学校
建築科



東京都
工業
(建築)

嶋田 翔太 (建築学部建築学科R8.3卒業)
出身：東京都立葛西工業高等学校 建築科

教員として専門知識や教える技術を磨くことは大切なことですが、何より重要なことは生徒たちにかっこいい大人の姿を魅せることだと思っています。そんなかっこいい大人になるために、大学生活を充実した4年間にしてください。同じ目標を持つ仲間は互いを成長させてくれます。応援しています。



北海道札幌琴似工業高等学校
電子機械科



北海道
工業
(機械)

小林 眞洸 (基幹工学部機械工学科R8.3卒業)
出身：青森県立五所川原工業高等学校 機械科

「覚悟」と「目標」高い山を登ると、低い山を登るとでは、登る前の覚悟が違います。一度、高い目標を掲げたならそれ相応の覚悟を持つ必要があります。強い「覚悟」があれば高い「目標」であっても必ず結果がついてきます！

取得可能な教育職員免許状

(以下、教員免許又は教員免許状という)

中学校	技術・数学
高等学校	工業・情報

各学科 (学部学生の場合)	中学校一種免許状		高等学校一種免許状		
	技術	数学	工業	情報	
基幹工学部	機械工学科	●	●	●	
	電気情報工学科	●	●	●	
	環境生命化学科			●	
先進工学部	ロボティクス学科	●		●	
	情報メディア工学科	●	●	●	
	データサイエンス学科				●
建築学部	建築学科	●	●	●	



※2025年度入学生より学科名称変更 電気電子通信工学科→電気情報工学科 応用化学科→環境生命化学科

教職課程履修者出身校一覧 (2026年3月卒業生、2026年度3年生、4年生) 順不同 校名略

青森県	青森工、五所川原工、弘前工	東京都	蔵前工、日工大駒場高、府中工、杉並工、工学院大学附属高、文化大学杉並高、葛西工、都立産業技術高等専門学校(編入)、堀越高、北豊島高
宮城県	築館高	山梨県	甲府工
山形県	米沢工、米沢中央高、創学館高、鶴岡南高、鶴岡工	新潟県	上越総合技術高
福島県	福島工、会津工、勿来工、白河実業高	長野県	長野工、上田千曲高、松本工、木曾青峰高
茨城県	下館工、水戸工、土浦工、総和工、玉造工、日立工、霞ヶ浦高、波崎高、つくばサイエンス高、八千代高、境高、水戸三高、常総学院高、水城高	静岡県	掛川工
栃木県	宇都宮工、栃木工、真岡工、足利工、佐野松桜、宇都宮白楊、那須清峰高、小山高、矢板高、小山城南	三重県	四日市工
群馬県	前橋工、桐生工、渋川工、太田工、伊勢崎工、藤岡工、明和県央高、渋川高、高崎東高、市立前橋高	大阪府	堺市立堺高、府立工芸高
埼玉県	大宮工、春日部工、熊谷工、狭山工、川口工、久喜工、川越工、浦和工、越谷総合技術高、秩父農工科学高、三郷工業技術高、進修館高、新座総合技術高、浦和実業高、鴻巣高、浦和学院高、伊奈学園高、栄北高、春日部東高、春日部高、越谷南高、杉戸高、狭山ヶ丘、本庄高、大宮東高、熊谷高、南稜高、栗橋北彩高、与野高、岩槻高、獨協埼玉高、上尾南、松山高、桶川高、大宮工(定)、埼玉栄高	鹿児島県	鹿児島工
千葉県	市川工、東総工、千葉工、船橋啓明高、成田高、西武台千葉、野田中央高、沼南高柳高、東葛飾高、日出学園高、千葉明德高、船橋芝山高、清水高	沖縄県	宮古工



埼玉県立総合教育センターによる不祥事防止講座



「教育実習I」(3年4年生による教育実習報告

過去5年間の教員免許状取得者数 (学部卒業生) ・ 教員現役合格者数

年別卒業生	中学校1種		高等学校1種		免許取得者数 合計(のべ)	教員採用試験 現役合格者数(のべ)
	数学	技術	工業	情報*		
2022年3月卒業生 合計	3	31	62	1	97	19
2023年3月卒業生 合計	4	27	61	—	92	16(1)
2024年3月卒業生 合計	5	25	47	—	77	15
2025年3月卒業生 合計	4	24	50	—	78	22(1)
2026年3月卒業生 合計	9	39	54	6	108	19(1)

注1) 免許取得者は埼玉県教育委員会への一括申請者数 (学部のみ)

注2) *情報免許について 2018~2021年度入学生は「情報」免許はなし 2022年度(データサイエンス学科)入学生より「情報」免許取得可

() 内は大学院合格者内数

<問い合わせ先> **日本工業大学 教職教育センター**

住所 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1

TEL 0480-33-7737 FAX 0480-33-7744

詳しくは、
日本工業大学
教職教育センター

